

2023

京都開催の国際会議

2023.1.1~2023.12.31

令和6年6月発行

公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー
Kyoto Convention & Visitors Bureau

INDEX

はじめに	01
本国際会議統計に関して	02
1 2023年に京都で開催された国際会議<概要>	03
1.京都市域	03
2.京都府域（京都市域を除く）	03
2 2023年に京都で開催された国際会議<詳細>	04
1.京都市域内開催分	
〔1〕年別 開催実績	04
〔2〕会場別 開催件数（上位）	04
〔3〕主要都市 開催件数	04
〔4〕月別実績表	05
〔5〕過去の月別 開催件数（京都市域分/全国）	05
〔6〕総参加者数別 開催件数	06
〔7〕海外参加者数別 開催件数	06
〔8〕国内参加者数別 開催件数	06
〔9〕参加国数別 開催件数	07
〔10〕開催日数別 開催件数	07
〔11〕分野別 開催件数・構成比	07
2.京都府域内開催分（京都市域除く）	07
3 国際統計との比較	08
4 総参加者が1,000名以上または、海外参加者が200名以上の国際会議	09
MICEサポートサービス、京都MICE基金のご案内	13
京都文化交流コンベンションビューロー主な事業内容	14
京都文化交流コンベンションビューロー概要	15

はじめに

当財団はかねてより京都府・京都市・京都商工会議所・MICE関連施設・会員の皆様とともに、オール京都体制にて積極的にMICE誘致に取り組んで参りました。特に、京都が2013年に日本のMICE誘致をけん引する「グローバルMICE都市」として選定されたことを契機に、よりステップアップした取り組みの強化を図りました。その結果、国際会議開催実績において、2019年には、JNTO(日本政府観光局)基準で過去最高件数の383件、ICCA(International Congress and Convention Association)基準では「京都市MICE戦略2020」で掲げた世界順位35位を達成することができました。

2020年以降新型コロナウイルス感染症の拡大・長期化により京都で開催される国際会議についても、中止や延期など厳しい状態が続きましたが、2023年は4月に水際対策が終了し、新型コロナウイルス感染症の分類が季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられたことや、これまでの弛まぬ誘致活動、助成金の新設等様々な取り組みが功を奏し、京都で開催された国際会議の件数についても、2022年の件数から104件増の180件、約2.5倍となりました。

10月には日本初開催となった国連主催「インターネット・ガバナンス・フォーラム京都2023」が国立京都国際会館にて5日間開催され、日本を含め179か国から約6,200人の参加があり、2021年以来、2年ぶりに国連会議が開催されました。また、府域においても、府域北部の特性を生かした国際会議が開催され、府域南部へのエクスカージョンも実施されるなど、府域のMICEの活性化が少しずつみられています。

こうした回復がみられる中、社会の要請に応え脱炭素や地域貢献等のSDGsに資するため「サステナブルなMICE開催支援補助制度」を新設するなど、MICE開催時におけるサステナブルな取組も推進しているところです。

今後も引き続き、会員企業・団体の皆様、京都府、京都市、京都商工会議所、国立京都国際会館・京都市勧業館みやこめっせ等の各MICE施設、京都府警、京都大学等各大学など関係者の皆様方との連携をさらに強化するとともに、より一層良質な国際会議の誘致、安心・安全な開催の支援に努めてまいります。

本統計は、2023年(1~12月)に京都で開催された国際会議の開催実績であり、今後の誘致活動等の基礎となるものです。ご高覧の上、京都における国際会議開催についてご理解を深めていただければ幸いです。

結びに、本統計の作成にあたり各方面の関係者の皆様方より多大なるご理解とご協力を頂きましたことに、厚く御礼申し上げますとともに、今後とも変わらぬご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年6月

公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー

本国際会議統計に関して

- ◆ 本統計は2023年(1~12月)に、京都市域内で開催された国際会議と京都市域を除く京都府域で開催された国際会議の2区分を記載しています。
統計収集にあたっては(公財)京都文化交流コンベンションビューローが京都の各会議施設・大学・研究機関・各種団体並びに会議主催者のご協力を得て作成しました。
- ◆ 本統計における分析項目は日本政府観光局(JNTO)から発表された「2022年国際会議統計」と「2022年の京都市域で開催された国際会議データ」も参考にしています。
- ◆ 京都で開催された国際会議(P.03 ~ 07)における数値の取扱いについて
新型コロナウイルス感染症の影響で、ハイブリッド開催やオンライン開催など、さまざまな会議形態が存在するため、下記の通り整理し、その中で基準を満たすものを計上しています。

現地開催	以下の①~④の全てを満たす会議を国際会議として計上(JNTO 基準) ① 主催者：「国際機関・国際団体(各国支部を含む)」又は「国家機関・国内団体」 ② 参加者総数：50名以上 ③ 参加国数：日本を含む3カ国以上 ④ 開催期間：1日以上
ハイブリッド開催	・ 現地開催とオンライン開催を併せた開催形態 ・ 現地参加者が、「現地開催」の基準を満たす会議のみ件数計上し、参加人数は現地参加者数のみを計上
オンライン開催	・ オンラインのみで開催される開催形態 ・ 現地参加者が存在しないため計上しない

- ◆ 国際会議統計基準について
国際会議統計に関しては、主に
 - ・ JNTO (日本政府観光局)
 - ・ ICCA (国際会議協会：International Congress and Convention Association)
 - ・ UIA (国際団体連合：Union of International Associations)
 から発表される統計数値が参考にされるケースが国内では一般的です。
統計手法や基準が各々異なるため、比較できないことに留意しながら各データを活用する必要があります。

団 体	国際会議基準(抜粋)
JNTO(日本政府観光局)	以下の①~④の全てを満たす会議 ① 主催者：「国際機関・国際団体(各国支部を含む)」又は「国家機関・国内団体」 ② 参加者総数：50名以上 ③ 参加国数：日本を含む3カ国以上 ④ 開催期間：1日以上
ICCA (国際会議協会： International Congress and Convention Association)	①開催国について：3カ国以上での持ち回りの開催実績がある会議(2カ国間会議は除外) ②参加者総数：50名以上 ③開催期間：定期的に開催している(1回のみ開催した会議は除外)
UIA (国際団体連合： Union of International Associations)	(1) 国際機関・国際団体(UIAに登録されている機関・団体)の本部が主催又は後援した会議 ①参加者数：50名以上 ②参加国数：開催国を含む3カ国以上 ③開催期間：1日以上 又は (2) 国内団体もしくは国際団体支部等が主催した会議 ①開催国以外からの参加者(外国人比率)が少なくとも総参加者の40% ②参加者総数：300名以上 ③参加国数：5カ国以上 ④開催期間：3日以上

1

2023年に京都で開催された国際会議 < 概要 >

2023年は、4月に新型コロナウイルス感染症に伴う水際対策が終了し、感染法上の分類が季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられるなど収束に向かう中、コロナ下における継続的な誘致活動や助成金新設など様々な取り組みが功を奏し、京都で開催された国際会議の件数についても、2022年の件数から京都市域は102件増の172件、京都府域は3件増の9件となり、京都市域では「グローバルMICE都市」として選定された2013年と同じ水準まで回復した。

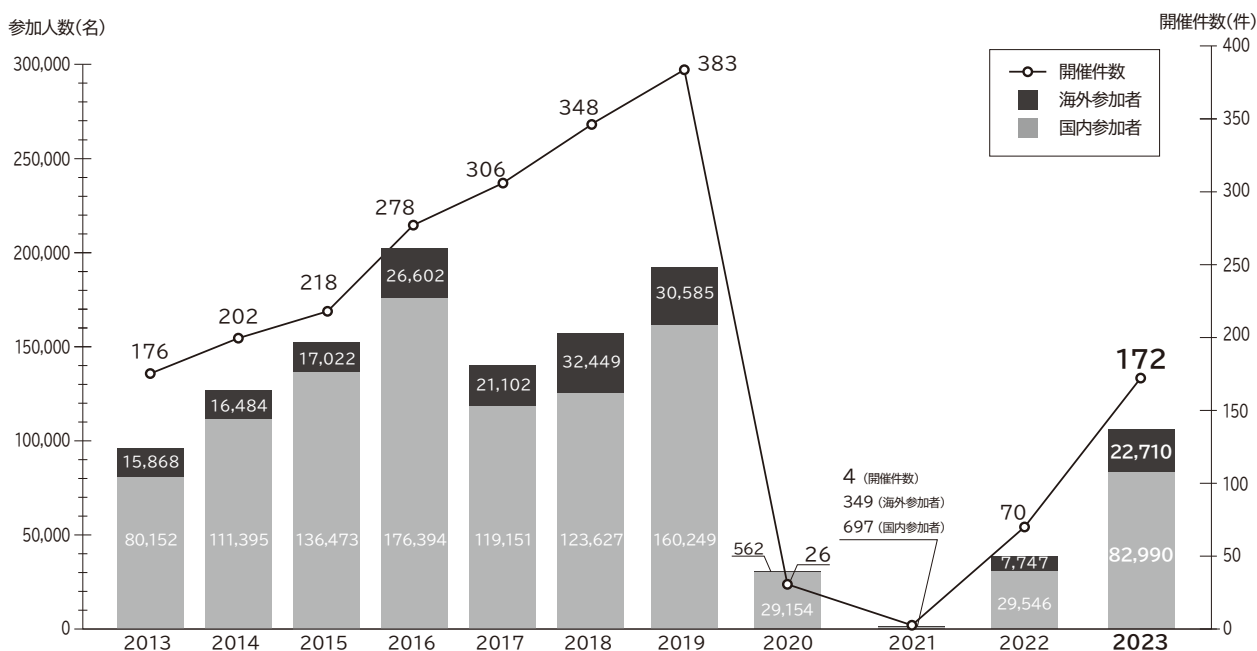
また、京都市域の国内参加者、海外参加者ともに前年より約3倍に増え、新型コロナウイルス感染症拡大以降初めて総参加者数が10万名を超えた。

国際会議協会(ICCA)統計においては、京都市の件数が12件増の41件、前年より14位上がり世界52位となった。2019年と比較すると世界ランキング上位都市が6~7割の回復となる中、京都市においても61%と着実に回復している。

1. 京都市域

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	前年比	2019年比
開催件数	348件	383件	26件	4件	70件	172件	245.7%	44.9%
海外参加者数	32,449名	30,585名	562名	349名	7,747名	22,710名	293.1%	74.3%
国内参加者数	123,627名	160,249名	29,154名	697名	29,546名	82,990名	280.9%	51.8%
総参加者数	156,076名	190,834名	29,716名	1,046名	37,293名	105,700名	283.4%	55.4%

◆ 年別開催件数及び参加者数(京都市域)



2. 京都府域 (京都市域を除く)

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	前年比
開催件数	19件	16件	3件	0件	6件	9件	150.0%
海外参加者数	1,097名	1,330名	111名	0名	140名	568名	405.7%
国内参加者数	14,840名	13,786名	194名	0名	2,046名	3,365名	164.5%
総参加者数	15,937名	15,116名	305名	0名	2,186名	3,933名	179.9%

2

2023年に京都で開催された国際会議<詳細>

1. 京都市域内開催分

[1]年別 開催実績

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
開催件数	176	202	218	278	306	348	383	26	4	70	172
総参加者数	96,020	127,879	153,495	202,996	140,253	156,076	190,834	29,716	1,046	37,293	105,700
海外参加者数	15,868	16,484	17,022	26,602	21,102	32,449	30,585	562	349	7,747	22,710

[2]会場別 開催件数(上位)

施設名	開催件数		海外参加者数	国内参加者数	総参加者数	平均参加国数	
		前年				前年	
京都大学(百周年時計台記念館、数理解析研究所、基礎物理学研究所、芝蘭会館等を含む)	65	14	1,825	17,374	19,199	2,449	8.0
国立京都国際会館	31	18	13,362	39,365	52,727	23,859	25.5
立命館大学	10	0	300	502	802	0	9.8
京都テルサ	8	1	674	2,545	3,219	160	11.3
同志社大学	6	6	199	2,618	2,817	1,179	11.2
京都勧業館みやこめっせ	5	3	2,662	10,231	12,893	1,446	21.4
京都リサーチパーク	5	3	252	598	850	348	14.4

※複数の会場(施設)で開催されている場合は、開催件数を各施設1件ずつ計上している。※前年数値は、「2022京都開催の国際会議冊子」分析データより。

[3]主要都市 開催件数

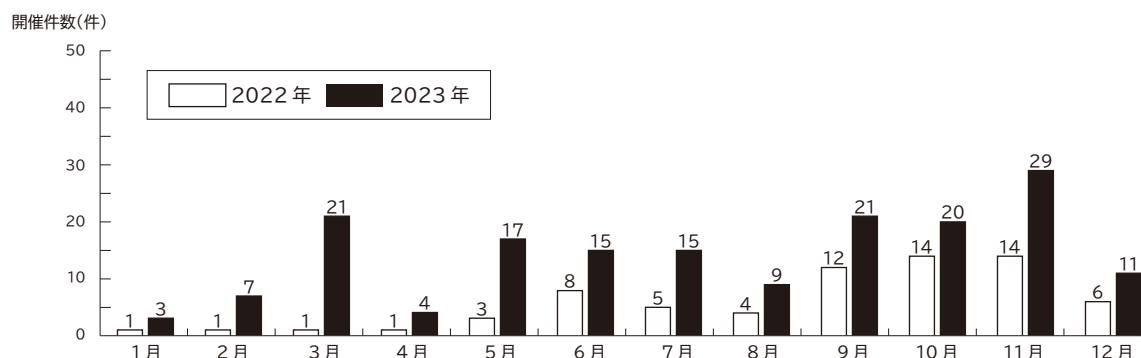
	京都	東京	横浜	名古屋	大阪	神戸	福岡	他都市の件数
2014年	202 (3)	543 (1)	200 (4)	163 (5)	130 (6)	82 (9)	336 (2)	
2015年	218 (4)	557 (1)	190 (5)	178 (6)	139 (7)	113 (8)	363 (2)	仙台221件(3位)
2016年	278 (3)	574 (1)	188 (6)	200 (5)	180 (7)	260 (4)	383 (2)	
2017年	306 (3)	608 (1)	176 (6)	183 (5)	139 (7)	405 (2)	296 (4)	
2018年	348 (3)	645 (1)	156 (6)	202 (5)	152 (7)	419 (2)	293 (4)	
2019年	383 (3)	561 (1)	277 (5)	252 (6)	204 (7)	438 (2)	313 (4)	
2020年	26 (2)	63 (1)	9 (7)	9 (7)	9 (7)	23 (3)	15 (4)	千里地区13件(5位)、 仙台10件(6位)
2021年	4 (2)	3 (3)	13 (1)	0 (-)	0 (-)	1 (5)	0 (-)	北九州2件(4位)
2022年	70 (2)	134 (1)	44 (3)	21 (6)	11 (9)	19 (7)	33 (4)	仙台・札幌23件(5位)、 広島12件(8位)
2023年	172	-	-	-	-	-	-	

※「日本政府観光局(JNTO)2022年国際会議統計」より。
※()内は全国順位。
※2023年の各都市の開催件数は現在未公表。

[4]月別実績表

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	月平均
開催件数	3	7	21	4	17	15	15	9	21	20	29	11	172	14.3
割合(%)	1.7%	4.1%	12.2%	2.3%	9.9%	8.7%	8.7%	5.2%	12.2%	11.6%	16.9%	6.4%		
海外参加者数	55	96	1,362	736	2,549	5,197	1,253	323	1,189	7,596	1,391	963	22,710	1,893
国内参加者数	10,193	982	13,503	341	4,186	10,442	3,654	4,295	15,932	3,142	10,912	5,408	82,990	6,916
参加者総数	10,248	1,078	14,865	1,077	6,735	15,639	4,907	4,618	17,121	10,738	12,303	6,371	105,700	8,808
平均参加国数	7.0	6.1	9.3	16.0	15.9	16.1	9.4	8.2	12.6	22.4	10.4	9.3		11.9

◆ 2022年および2023年開催件数(京都市域分)



[5]過去の月別開催件数(京都市域分 / 全国)

1)過去の開催件数：京都市域分

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	月平均
京都市域分	2020年	7 25.0%	16 57.1%	1 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.6%	1 3.6%	2 7.1%	28	2.3
	2021年	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	5	0.4
	2022年	1 1.4%	1 1.4%	1 1.4%	1 1.4%	3 4.3%	8 11.4%	5 7.1%	4 5.7%	12 17.1%	14 20.0%	14 20.0%	6 8.6%	70	5.8

※合計がP4の(1)年別開催実績の同年の数値と異なるのは、KCVB調べとJNTO調べの誤差の範囲であり、傾向には影響を与えない。

2)過去の開催件数：全国

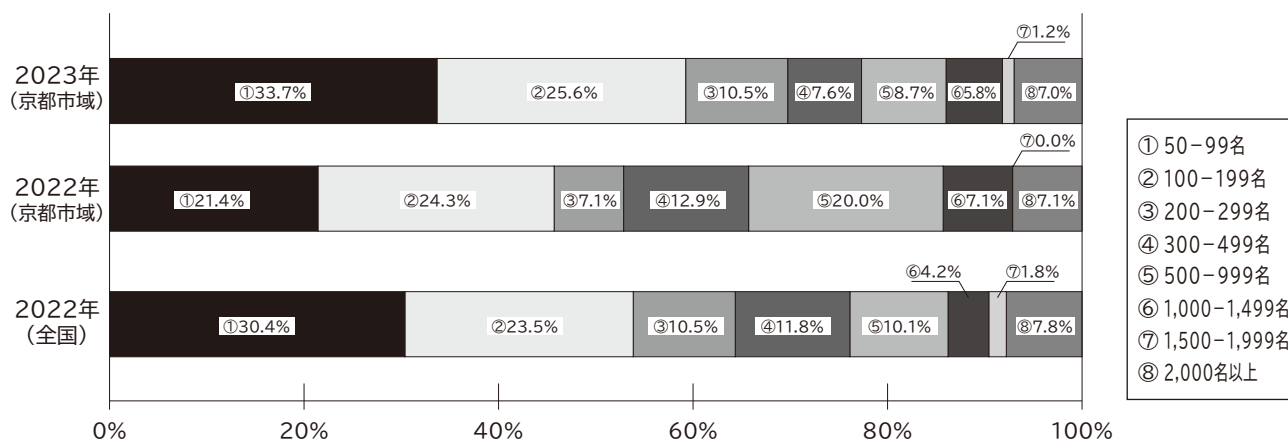
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	月平均
全国	2020年	94 42.3%	117 52.7%	3 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.9%	3 1.4%	3 1.4%	222	18.5
	2021年	1 3.4%	0 0.0%	1 3.4%	2 6.9%	2 6.9%	0 0.0%	3 10.3%	0 0.0%	1 3.4%	7 24.1%	7 24.1%	5 17.2%	29	2.4
	2022年	4 0.7%	1 0.2%	7 1.3%	9 1.6%	22 4.0%	34 6.1%	36 6.5%	39 7.1%	82 14.8%	107 19.3%	141 25.5%	71 12.8%	553	46.1

※「日本政府観光局(JNTO)2022年国際会議統計」より。

〔6〕総参加者数別 開催件数

参加者数	50-99名	100-199名	200-299名	300-499名	500-999名	1,000-1,499名	1,500-1,999名	2,000名以上	
2023年	58	44	18	13	15	10	2	12	
割合(%)	33.7%	25.6%	10.5%	7.6%	8.7%	5.8%	1.2%	7.0%	
2022年	15	17	5	9	14	5	0	5	
割合(%)	21.4%	24.3%	7.1%	12.9%	20.0%	7.1%	0.0%	7.1%	
全 国	2022年	168	130	58	65	56	23	10	43
	割合(%)	30.4%	23.5%	10.5%	11.8%	10.1%	4.2%	1.8%	7.8%
全 国	2021年	4	4	4	3	5	2	2	5
	割合(%)	13.8%	13.8%	13.8%	10.3%	17.2%	6.9%	6.9%	17.2%

※2022年数値は、「2022京都開催の国際会議冊子」より。※全国数値は、「日本政府観光局(JNTO)2022年国際会議統計」より。



〔7〕海外参加者数別 開催件数

参加者数	1-9名	10-49名	50-99名	100-199名	200-299名	300-499名	500-999名	1,000-1,999名	2,000名以上
2023年	47	61	24	17	10	3	8	0	2
割合(%)	27.3%	35.5%	14.0%	9.9%	5.8%	1.7%	4.7%	0.0%	1.2%
2022年	20	26	11	5	1	3	3	0	1
割合(%)	28.6%	37.1%	15.7%	7.1%	1.4%	4.3%	4.3%	0.0%	1.4%

※2022年数値は、「2022京都開催の国際会議冊子」より。

〔8〕国内参加者数別 開催件数

参加者数	1-9名	10-49名	50-99名	100-199名	200-299名	300-499名	500-999名	1,000-1,499名	1,500-1,999名	2,000名以上
2023年	1	47	49	27	8	10	13	7	1	9
割合(%)	0.6%	27.3%	28.5%	15.7%	4.7%	5.8%	7.6%	4.1%	0.6%	5.2%
2022年	0	5	16	15	6	9	12	3	0	4
割合(%)	0.0%	7.1%	22.9%	21.4%	8.6%	12.9%	17.1%	4.3%	0.0%	5.7%

※2022年数値は、「2022京都開催の国際会議冊子」より。

〔9〕参加国数別 開催件数

参加国数	3-5カ国	6-9カ国	10-14カ国	15-19カ国	20-29カ国	30-49カ国	50カ国以上
2023年	60	38	26	12	24	10	2
割合(%)	34.9%	22.1%	15.1%	7.0%	14.0%	5.8%	1.2%
2022年	28	18	7	6	4	4	3
割合(%)	40.0%	25.7%	10.0%	8.6%	5.7%	5.7%	4.3%

※2022年数値は、「2022京都開催の国際会議冊子」より。

〔10〕開催日数別 開催件数

開催日数	1日	2日	3日	4日	5日	6-7日	8日以上
2023年	20	40	54	21	19	13	5
割合(%)	11.6%	23.3%	31.4%	12.2%	11.0%	7.6%	2.9%
2022年	7	16	24	11	7	2	3
割合(%)	10.0%	22.9%	34.3%	15.7%	10.0%	2.9%	4.3%

※2022年数値は、「2022京都開催の国際会議冊子」より。

〔11〕分野別 開催件数・構成比

分野	2023年		2022年		全国	
	開催件数	割合(%)	開催件数	割合(%)	2022年	2021年
科学・技術・自然	100	58.1%	34	48.6%	50.8%	37.9%
医学	27	15.7%	24	34.3%	22.4%	44.8%
芸術・文化・教育	23	13.4%	6	8.6%	6.3%	3.5%
政治・経済・法律	7	4.1%	1	1.4%	6.9%	3.5%
社会	5	2.9%	2	2.9%	4.2%	10.3%
産業	4	2.3%	1	1.4%	4.9%	0.0%
宗教	3	1.7%	0	0.0%	0.2%	0.0%
社交・親善	2	1.2%	0	0.0%	0.4%	0.0%
スポーツ	1	0.6%	0	0.0%	0.2%	0.0%
運輸・観光	0	0.0%	1	1.4%	0.9%	0.0%
その他	0	0.0%	1	1.4%	2.9%	0.0%

※2022年数値は、「2022京都開催の国際会議冊子」より。

※全国数値は、「日本政府観光局(JNTO)2022年国際会議統計」より。

2. 京都市域内開催分(京都市域除く)

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
開催件数	19件	16件	3件	0件	6件	9件
海外参加者数	1,097名	1,330名	111名	0名	140名	568名
国内参加者数	14,840名	13,786名	194名	0名	2,046名	3,365名
総参加者数	15,937名	15,116名	305名	0名	2,186名	3,933名

3

国際統計との比較

1. ICCA統計(2023年)での各都市ランキング

<国内都市上位ランキング及び世界ランキング>

都市名	2016年	2017年	2018年	2019年	2022年	2023年	2023年 国内順位
東京	95(21位)	101(18位)	123(13位)	131(10位)	39(41位)	91(13位)	1
京都	58(44位)	46(50位)	59(41位)	67(35位)	29(66位)	41(52位)	2
大阪	25(100位)	17(156位)	15(196位)	21(143位)	5(326位)	20(116位)	3
横浜	21(120位)	16(165位)	25(110位)	21(143位)	15(138位)	20(116位)	3
札幌	17(152位)	24(108位)	20(143位)	25(117位)	15(138位)	17(133位)	5
福岡	23(111位)	17(156位)	26(103位)	28(108位)	8(223位)	17(133位)	5
仙台	13(203位)	7(325位)	22(129位)	17(176位)	9(202位)	15(150位)	7
神戸	21(120位)	10(266位)	21(134位)	35(82位)	10(186位)	12(184位)	8
名古屋	16(160位)	25(104位)	19(154位)	19(159位)	9(202位)	11(196位)	9
つくば	6(357位)	11(248位)	9(272位)	7(332位)	-	9(228位)	10
広島	9(279位)	8(299位)	13(214位)	13(210位)	8(223位)	7(270位)	11
富山	-	-	-	6(377位)	6(292位)	6(308位)	12
奈良	15(169位)	7(325位)	13(214位)	14(203位)	-	5(332位)	13
新潟	-	-	-	-	-	5(332位)	13
松江	5(392位)	6(358位)	6(365位)	7(332位)	7(256位)	5(332位)	13

※件数(カッコ内は世界順位)

※順位・件数は各年発表時点の2023 ICCA Business Analytics -Country & City Rankings- 参照

※新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、2020年、2021年の都市ランキングは発表されていません。

<2023年世界都市上位10位ランキング>

順位	都市名	開催件数
1	パリ	156
2	シンガポール	152
3	リスボン	151
4	ウィーン	141
5	バルセロナ	139
6	プラハ	134
7	ローマ	119
8	マドリード	109
9	ダブリン	104
10	ソウル	103

<2023年アジア・オセアニア都市上位15位ランキング>

順位	都市名	開催件数
1	シンガポール	152
2	ソウル	103
3	東京	91
4	バンコク	88
5	台北	68
6	シドニー	64
7	クアラルンプール	52
8	香港	51
9	メルボルン	50
10	京都	41
11	マニラ	38
12	パリ島	34
13	済州島	31
14	プリズベン	30
15	オークランド	27

2. UIA統計(2022年)での各都市ランキング(2023年統計は現在未公表)

<2022年世界都市上位10位ランキング>

順位	都市名	開催件数
1	ブリュッセル	570
2	リスボン	336
3	ウィーン	255
4	シンガポール	208
5	東京	201
6	ジュネーブ	166
7	マドリード	154
8	ロンドン	148
9	バルセロナ	147
10	ソウル	136

<2022年アジア・オセアニア地域都市上位10位ランキング>

順位	都市名	開催件数
1	シンガポール	208
2	東京	201
3	ソウル	136
4	ドバイ	73
5	バンコク	59
5	クアラルンプール	59
7	アブダビ	58
8	メルボルン	40
9	台北	39
10	仁川	38

※上記の数値は、UIAが設定する統計基準に基づいたデータを、日本政府観光局(JNTO)が順位付けしたものと異なる。
(基準の詳細はP2を参照)

4

総参加者が1,000名以上または、 海外参加者が200名以上の国際会議(34件 / 会期順)

期 間	会 議 名	参加国数 (日本含)	海外 参加者数	国内 参加者数	参加者 総数	会 場
1/20~1/21	公益社団法人日本青年会議所2023年度京都会議	5	30	10,000	10,030	国立京都国際会館
3/2~3/4	第50回日本集中治療医学会学術集会	3	3	6,500	6,503	国立京都国際会館
3/14~3/16	日本生理学会100周年記念大会	16	220	2,029	2,249	国立京都国際会館
3/23~3/25	第22回日本再生医療学会総会	4	5	2,600	2,605	国立京都国際会館
4/10~4/15	Protostars and Planets VII	27	602	186	788	国立京都国際会館
5/11~5/12	第17回世界仏教婦人会大会	4	436	1,739	2,175	国立京都国際会館
5/16~5/18	International Wool Textile Organisation (IWTO) 92nd annual Congress 2023	25	250	90	340	ホテルオークラ京都
5/21~5/26	第30回原子力工学国際会議 (ICONE30)	33	596	510	1,106	国立京都国際会館
5/21~5/26	第25回プラズマ化学国際シンポジウム	35	383	180	563	京都市勤業館みやこめッセ
5/22~5/26	第24回電磁界の数値解析に関する国際会議	26	219	93	312	国立京都国際会館

期 間	会 議 名	参加国数 (日本含)	海外 参加者数	国内 参加者数	参加者 総数	会 場
6/6~6/9	グローバルサミット 2023	33	559	391	950	国立京都国際会館
6/11~6/12	Silicon Nanoelectronics Workshop 2023(SNW 2023)	15	237	48	285	リーガロイヤルホテル京都
6/19~6/22	第21回応用暗号とネットワーク セキュリティに関する国際会議	35	215	38	253	京都テルサ
6/25~6/29	第22回固体センサ・アクチュエータ・マイクロシステム国際会議 (TRANSDUCERS2023)	28	688	349	1,037	国立京都国際会館
6/28~6/30	IVS 2023 KYOTO	35	2,200	7,800	10,000	京都市勧業館みやこめっせ、 ロームシアター京都
7/21~7/23	国際糖尿病連合西太平洋地区会議2023	23	674	2,844	3,518	国立京都国際会館
8/24~8/26	日本食品科学工学会第70回大会	3	2	1,288	1,290	京都女子大学、 ホテルグランヴィア京都
8/30~9/1	日本体育・スポーツ・健康学会 第73回大会	5	5	2,149	2,154	同志社大学 今出川キャンパス
9/6~9/8	日本セラミックス協会第36回秋季シンポジウム	6	8	1,483	1,491	京都工芸繊維大学
9/7~9/14	アジア太平洋ネットワーク情報センター (APNIC56 カンファレンス)	47	368	150	518	国立京都国際会館

期 間	会 議 名	参加国数 (日本含)	海外 参加者数	国内 参加者数	参加者 総数	会 場
9/12~9/15	2023年度日本建築学会大会(近畿)	10	54	11,197	11,251	京都大学 吉田キャンパス
9/12~9/15	第13回歴史的建造物の構造解析に関する国際会議(SAHC 2023)	49	271	24	295	京都大学 宇治おうばくプラザ
9/21~9/23	第59回日本移植学会総会	3	3	997	1,000	京都市勧業館みやこめッセ
10/1~10/3	科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム (STSフォーラム)第20回年次総会	86	700	600	1,300	国立京都国際会館
10/5~10/6	京都スマートシティエキスポ2023 (講演・セミナー・シンポジウム)	8	17	2,620	2,637	けいはんなオープン イノベーションセンター (KICK)
10/8~10/12	インターネット・ガバナンス・フォーラム2023(第18回 年次総会)	179	6,000	200	6,200	国立京都国際会館
10/31~11/2	Silicon quantum electronics workshop 2023 (SiQEW2023)	22	238	64	302	国立京都国際会館
11/11	第38回京都賞授賞式記念講演会	10	100	1,400	1,500	国立京都国際会館
11/18~11/19	第60回日本小児アレルギー学会学術大会	24	26	1,154	1,180	京都市勧業館みやこめッセ
11/23~11/25	第39回日本脳神経血管内治療学会学術集会	4	50	3,150	3,200	国立京都国際会館

期 間	会 議 名	参加国数 (日本含)	海外 参加者数	国内 参加者数	参加者 総数	会 場
11/26~12/1	2023年国際ガスタービン会議京都大会	24	234	258	492	国立京都国際会館
12/3~12/5	第37回日本エイズ学会学術集会・総会	5	10	1,190	1,200	リーガロイヤルホテル京都
12/7~12/8	第45回日本肝臓学会西部会	4	3	1,297	1,300	国立京都国際会館
12/11~12/16	材料科学会議 2023	39	530	1,480	2,010	国立京都国際会館

(注)上記のほか、4件は公開不可の為、記載を省略。

MICEサポートサービスのご案内

誘致から開催までのサポート

各種助成金制度の活用

国際会議からミーティング、インセンティブまで、MICE のイベントタイプ、規模にあわせた助成金制度や、イベント記念品、通訳ガイドなどの費用を補助する制度など、様々な助成金制度をご用意しております。

京都PR映像の貸出

誘致動画の制作やレセプション会場など用途にあわせて動画を貸出します。

京都の写真画像の貸出

会議 HP、会議案内チラシ、プログラム等に活用できる京都の写真画像を貸出します。

京都イメージバンク <https://kyoto-imagebank.com/ja>

開催決定前のサポート

1 誘致用京都 PR ツールの提供

絵はがき、舞妓ピンバッジなどの誘致用 PR グッズを提供いたします。



2 京都 PR バナーの貸出

京都開催を PR するためのバナースタンド一式を貸出いたします。

3 コンベンション主催者の視察受け入れ支援

4 ビッドペーパー、プレゼン資料の作成支援



開催決定後のサポート

1 便利な観光地図を提供

会議参加者用として、コンベンション施設やホテル情報が掲載されている便利な観光地図をご用意しております。

2 京都ユニークベニューの案内

京都ならではのユニークなレセプション会場等をご紹介します。

3 京都伝統産業製品の貸出

会場装飾用の京扇子などの伝統産業製品を開催時に貸出します。

4 府市民向け公開講座の広報支援

府市民向け公開講座を開催されるにあたり、広報に協力いたします。(チラシの配架協力)

MICE 支援サービスに関する問い合わせ
公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー
TEL 075-353-3053 / kyoto@hellokcb.or.jp



「京都MICE基金」のご案内

KYOTO
MICE FUND

京都 MICE 基金

「京都 MICE 基金」は、京都の多様な文化・芸術や、豊かな自然環境、美しい景観の保全・継承・活用を図り、京都の魅力や人々の暮らしの向上、MICE・観光振興及び SDGs 達成に寄与する取組みを支援いたします。

皆さまから頂戴した寄附金は、京都の文化、芸術、自然環境等を守り育む取組みへの支援経費として、随時活用させていただきます。

ぜひ、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

支援先について

- 京都の伝統文化、祭事、芸能、伝統工芸の継承や保全、活用等促進に係る取組
- 京都の文化財、歴史的建造物などの保全、利用等促進に係る取組
- 京都の環境保全に資する取組
- 文化芸術都市ならではの取組
- 京都が目指す SDGs 達成に資する取組

寄附方法

クレジット

京都 MICE 情報サイト専用ページから。
<https://meetkyoto.jp/ja/kyoto/fund>

銀行振込

三菱 UFJ 銀行 京都支店 普通 1281483
公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー
理事長 村田 純一

募金箱

MICE 関連施設に募金箱を設置。
設置場所は基金専用サイトでご確認いただけます。

寄附控除について

当財団に対する寄附金には、寄附金控除が適用されます。また、京都市民の方からの寄附金は、個人府民税・個人市民税の寄附金税額控除の適用対象とされます。

京都 MICE 基金に関するお問い合わせ
公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー
TEL 075-353-3053 / micefund@hellokcb.or.jp



(公財)京都文化交流コンベンションビューロー 主な事業内容

国際観光コンベンション事業(公益目的事業)

コンベンション (MICE) 事業

◆MICE 関連情報の調査・収集・啓発

- ① 業界情報収集強化
- ② 大学・学術団体・学会へのコンベンション情報収集・啓発活動の強化
- ③ 統計調査・発行
- ④ MICE 振興に関わる課題解決策の推進
- ⑤ 「京都スマートシティエキスポ」への事業協力等を含めた関西文化学術研究都市推進への参画

◆プロモーション事業

- ① 内外ネットワーク(情報収集力)の強化
- ② 政府関連特定会議等の積極的な誘致
- ③ 海外プロモーション活動
- ④ 国内プロモーション活動
- ⑤ MICE 主催者等の京都視察受入れ
- ⑥ 「大規模国際コンベンション誘致支援助成金」の活用(京都市)

◆MICE 開催支援事業

- ① 政府関連特定会議等の京都開催の運営協力
- ② MICE 開催支援に係る京都市の助成制度活用
- ③ 京都市「京都らしい MICE 開催支援補助制度」活用
- ④ サステナブルな MICE の促進
- ⑤ テクニカルビジットの受け入れ環境整備
- ⑥ 京都府「京都府 MICE 開催支援助成制度」活用
- ⑦ 「京都 MICE 基金」の運用
- ⑧ オフサイト・レセプション等の企画・提案
- ⑨ 各種開催支援サービス制度の運用及び拡充

◆MICE に関する広報宣伝事業

京都版 DMO 主体事業(京都市観光協会との共同事業)

◆インバウンドプロモーション

- ① 海外情報拠点管理運営事業
- ② 京都市域内統計収集・分析(ホテル・旅館統計など)
- ③ 多言語ウェブサイトの運用事業
- ④ ソーシャルネットワークの運用事業
- ⑤ 海外メディア取材誘致・ファミトリップ支援等事業
- ⑥ 旅行博・商談会出展事業
- ⑦ 京都市認定通訳ガイド認定・育成事業
- ⑧ インバウンド向けコンテンツ造成支援事業
- ⑨ 多言語コールセンター運営事業

文化交流発信事業(公益目的事業)

古典の日推進事業

◆古典の日推進事業

- ① 古典の日推進委員会発足15周年記念フォーラム
- ② 第16回古典の日朗読コンテスト
- ③ 第4回「古典の日文化基金賞」授賞式
- ④ 街かど古典カフェ

◆情報発信・広報活動・関係団体との連携等

- ① 文化庁等との連携の推進
- ② 古典の日絵巻第十四巻
- ③ ポッドキャスト

文化発信事業

◆京都迎賓館支援事業

- ① 外国賓客のもてなし
- ② 参観支援・啓発関連(文化発信事業、一般公開の支援)

◆文化振興に資する発信事業

◆京都観光案内地図「四季彩京都」の発行(年2回)

共益・収益事業

◆賛助会員制度の運営

- ① 新規勧誘の促進
- ② 会員に対する働きかけ
- ③ 会員の集いの開催

◆「京都文化振興友の会」の運営

◆京都迎賓館記念品の販売

その他の事業(公益目的事業)

◆会報誌「コンベンションビューロー通信」の発行(年4回)

◆関係団体との連携等

- ① 賛助会員等への支援強化
- ② 大阪・関西万博に向けたオール京都の取組
- ③ 文化庁との連携に関するオール京都の取組
- ④ その他の取組

「時代祭」での横断幕参加や、「京都花灯路」「京の七夕」への主催者団体としての参画など、オール京都の事業に関係団体と連携して取り組む。

(公財)京都文化交流コンベンションビューロー 概要

【2024年5月21日時点】

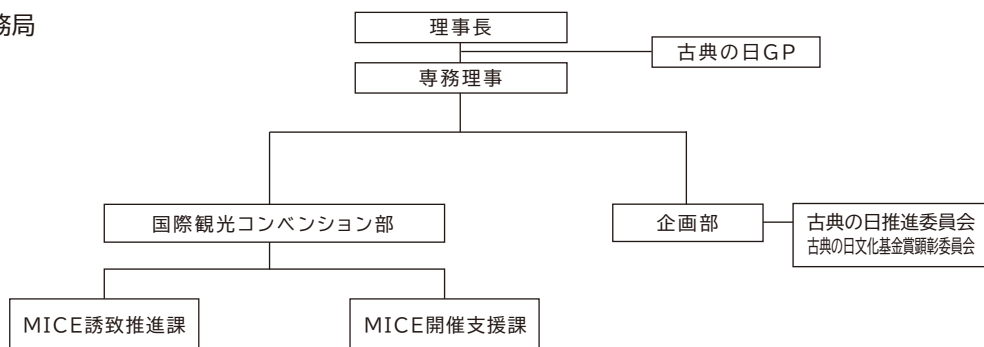
- 1 名称 公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー
- 2 所在地 京都市下京区四條通室町東入函谷鉾町 78 番地 京都経済センター 3 階
- 3 設立 平成19年1月9日
※平成23年10月3日付で公益財団法人へ移行登記
- 4 目的 文化・芸術の普及向上に努めるとともに、国内外のコンベンション誘致及び賓客等の入洛を促すことにより、京都文化を広く世界に発信し、国際的な交流拠点としての「京都」の魅力をもより一層高め、活力あふれる新たな「京都」の創造に寄与する。
- 5 事業概要 (1) 京都の文化・芸術等のための事業推進と府内外への情報発信
(2) コンベンション等の誘致および賓客・海外観光客の招聘、入洛のための事業推進
(3) その他のこの法人の目的を達成するために必要な事業

6 組織

- (1) 役員等
- | | |
|--------|--|
| 名誉顧問 | 千 玄室(茶道裏千家大宗匠) |
| 顧問 | 西脇 隆俊(京都府知事)
松井 孝治(京都市長) |
| 評議員会長 | 柏原 康夫(㈱京都銀行 名誉顧問) |
| 評議員 | 12名 (産業・経済・文化・学術・行政等公的団体) |
| 理事長 | 村田 純一(京都商工会議所 名誉会頭) |
| 副理事長 | 内田 俊一(国立京都国際会館 館長) |
| (五十音順) | 岡田 憲和(京都市 副市長)
鈴木 一弥(京都府 副知事)
千 宗室(茶道裏千家 家元)
田中 誠二(京都商工会議所 副会頭) |
| 専務理事 | 村上 圭子(京都文化交流コンベンションビューロー) |
| 理事 | 6名 |
| 監事 | 中村 健児(京都銀行協会 専務理事)
丹波 寛志(京都府信用金庫協会 京都信用金庫専務理事) |

- (2) 賛助会員数 340 会員(企業 / 団体)

(3) 事務局



2023 京都開催の国際会議

令和 6 年 6 月発行

編集・発行：

公益財団法人

京都文化交流コンベンションビューロー

TEL: 075-353-3053

FAX: 075-353-3055

e-mail: toukei@hellokcb.or.jp

URL: meetkyoto.jp



Kyoto Convention & Visitors Bureau

公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー

<https://meetkyoto.jp>

検索

